

果実のアントシアニン蓄積制御と解析

技術分野分類

A 農業 O11 耕種農業

技術キーワード

アントシアニン、果実品質、植物ホルモン、果実着色制御

産業分類

農学 生産環境農学 7002 作物生産科学

内 容	概 要	果実のアントシアニン蓄積制御と解析を行っています。
	従来技術・競合技術との比較（優位性）	<p>■植物ホルモン（成長調節物質）や液体肥料による果実の着色制御</p> <p>例：ブドウの着色促進。‘リザマート’は温暖な地域では着色が困難である。天然型アブシジン酸（s-ABA）を利用した着色促進を行った。</p>  <p>その他、</p> <p>成長調節物質（オーキシン）によるウンシュウミカン（かんきつ）の品質と樹勢調節。様々な作用性を持つオーキシンを用いて、樹勢や発根制御を中心として、新たな活用方法の探索をウンシュウミカン（かんきつ）を材料に行っている。</p>
	本技術の有用性	<p>■LED による果実の着色促進。</p> <p>例：ワイン用ブドウの着色促進 アントシアニン蓄積制御を試み、果皮の着色促進を行った。</p>  <p>青色 LED のブドウ果房への照射</p> <p>その他、</p> <p>新規農業資材の有効性の検証。 光制御や水分制御を主体に果実品質の向上を目指している。</p> <p>以上の資材活用とともに植物の成長にともなう機能性成分や植物ホルモンの分析を行っている。</p>
	技術 シーズ 保有者	氏名 所 属・役 職
技術 シーズ 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	<p>中尾 義則 准教授</p> <p>名城大学 農学部 附属農場</p> <p>名城大学 学術研究支援センター</p> <p>Tel. 052 (838) 2036 Fax. 052 (833) 7200</p> <p>sangaku@ccml.meijo-u.ac.jp</p>

■知的財産

■試作品状況

無

提示可

提供可

作成日 2020 年 12 月 10 日